

Vision

ビジョン社 「マネジメント教育の体系」

～「経営（マネジメント）」の本質を追求する～



株式会社ビジョン

ビジョン社の体系 I

ビジョン社の体系

ビジョン社は「経営(マネジメント)の体系」を有しており、
世界に良質の「経営(マネジメント)の考え方」を提供します。

I

経営の三位一体

- ① ビジョン
- ② 理論
- ③ 実践

II

経営力の強化

- ① 経営コンサルティング
- ② 経営人材育成

III

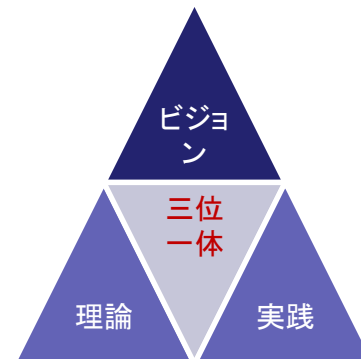
事業力の深化

- ① 事業コンセプト
- ② 事業計画

ビジョン社の体系 I

■ 経営の三位一体

- 「三位一体(ビジョン・理論・実践)」が重要
- 何のために事業を行い(事業目的=ビジョン)、どのような計画に基づき(事業計画=経営理論)、実践で結果を出すかが問われます



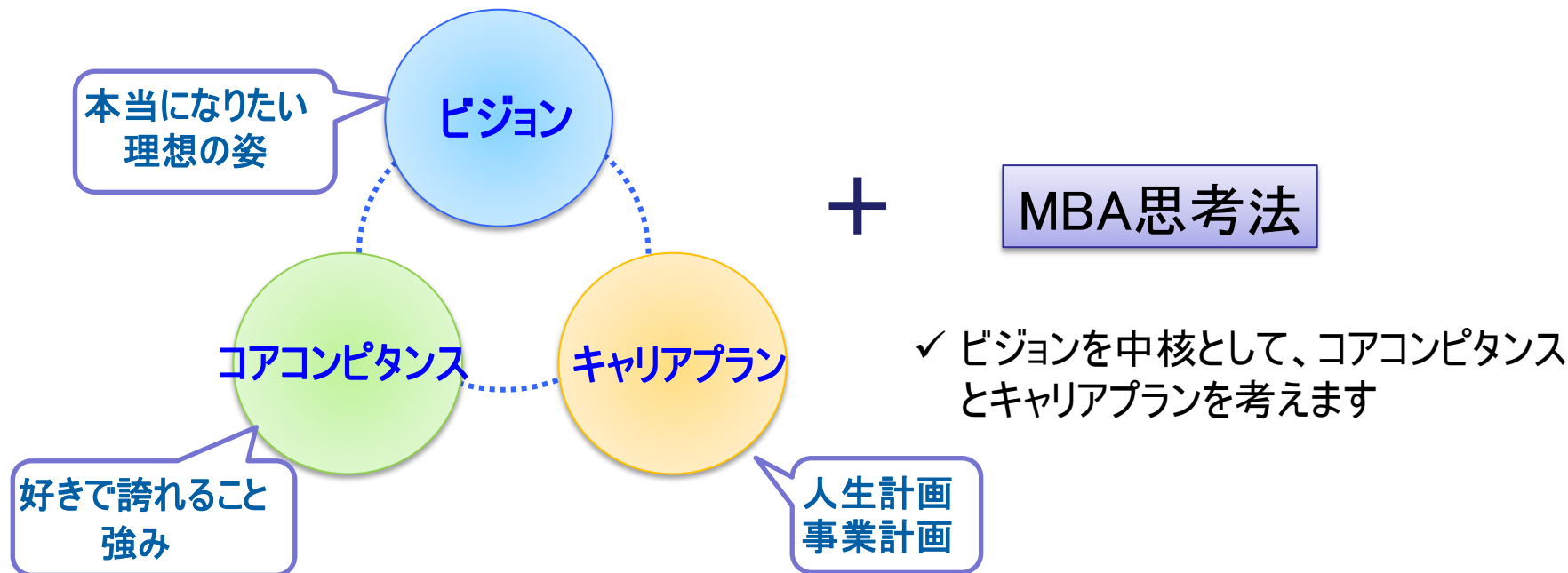
「経営の三位一体」

- | | | |
|---------|------------------|------------------|
| 【1】ビジョン | : VM(ビジョン・メイキング) | 「経営はビジョン(哲学)なり！」 |
| 【2】理 論 | : MBA(経営理論) | 「経営は理論(ロジック)なり！」 |
| 【3】実 践 | : 営業・売上・利益(経営実践) | 「経営は実践(実利)なり！」 |

ビジョン社の体系 I

【1】ビジョン

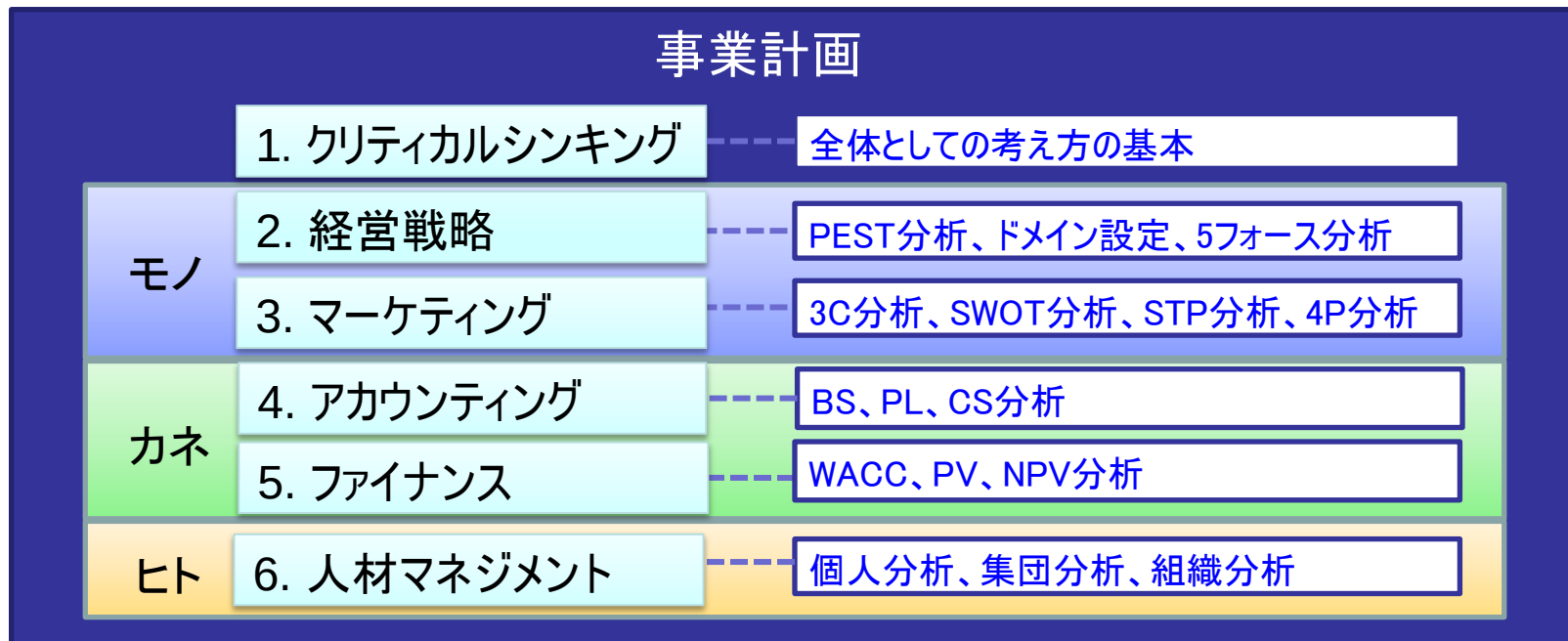
- **ビジョン・メーカー**というオリジナル・メソッドで
「企業・経営者・社員」それぞれのビジョンを構築します



ビジョン社の体系 I

【2】経営理論

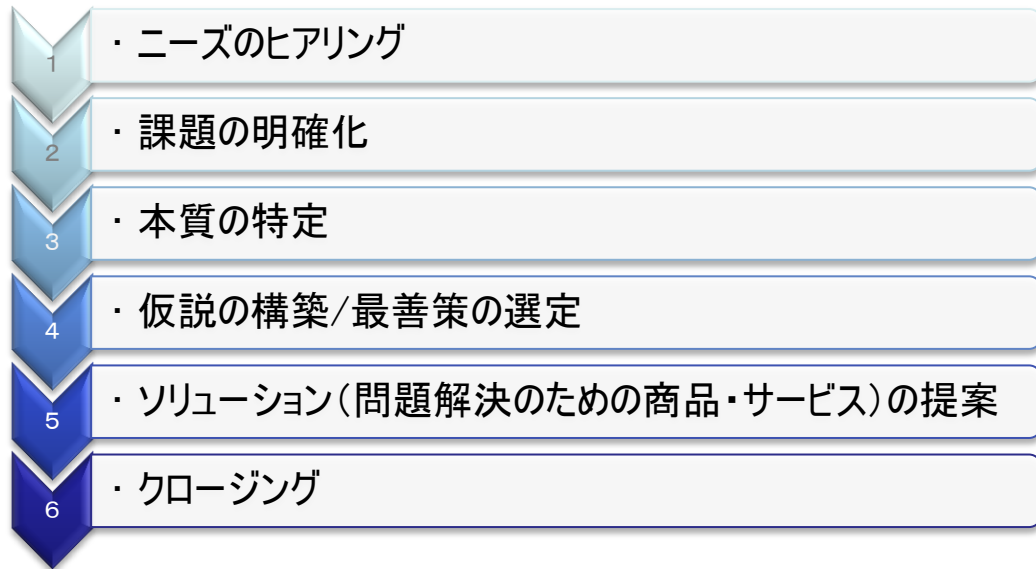
- 経営理論は、おもに事業計画を極めるものです
- 「ビジネスで成功するためのストーリー（ステップ）」を作るものです



【3】実践

- 「ソリューション型・提案営業」で、結果（売上・利益）を出します

「ソリューション型・提案営業」のストラクチャー



-
- ①論理的な組み立て
 - ②資料作成
 - ③ストーリーの仕上げ
 - ④プレゼンテーション

■ 経営力強化

- 「経営コンサルティング＋経営人材育成」を確立しています
- 企業の経営者はじめ経営層（中間管理職以上の経営人材）に、統一コンセプトでコンサルティング・研修を行います

経営者

経営リーダー

次世代リーダー

「経営力強化」

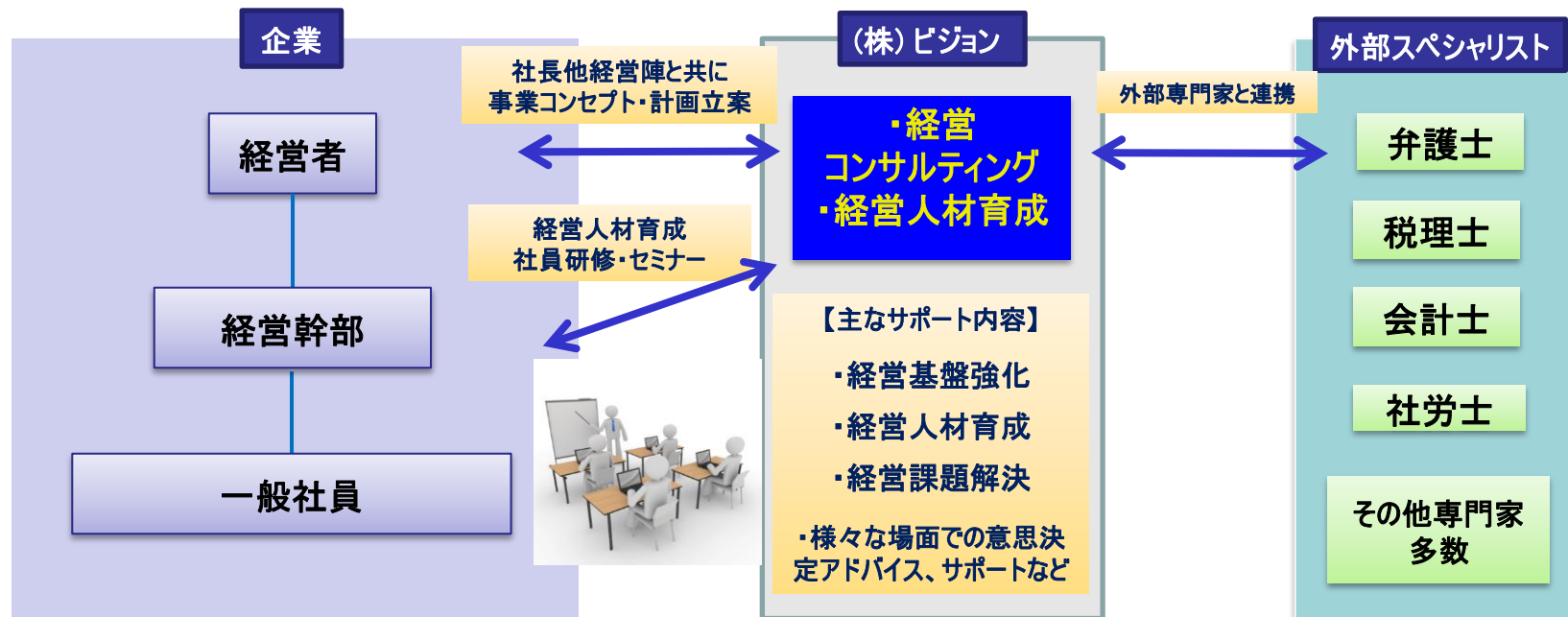
【1】経営コンサルティング： 経営者・経営層へのサポート

【2】経営人材育成： 経営リーダー（部長・本部長・執行役員）育成
次世代リーダー（マネージャークラス）育成

ビジョン社の体系Ⅱ

■ 経営力強化

- 経営者はじめ経営人材に、統一コンセプトでコンサルティング、研修を行います



ビジョン社の体系Ⅲ

■事業力深化

- 「事業力深化」のための「事業コンセプト＋事業計画」を確立しています
- 事業の意義（企業ビジョン・ビジネスモデル・商品／サービス）を明確化し、事業計画に落とし込みます

事業コンセプト

事業計画

実行

「事業力深化」

- 【1】事業コンセプト： ・事業の意義を深掘りする
- 【2】事業計画： ・事業コンセプトを踏まえて、緻密な事業計画を作り込む

■事業力深化

- 事業計画の基礎となる**事業コンセプト**を明確化した上で、**事業計画**を作り込みます。

【1】事業コンセプト

事業のステージ	内容	概要
①事業の発端	事業構想	「儲ける仕組み(ビジネスモデル)」を整理する
②事業の長期プラン	10年後の グランドデザイン	長期的なビジネスの具体像を作成する
③事業の理想像	企業ビジョン	企業の理想像(頂点の姿)を言語化する
④事業の中核	商品・サービス	「お金の稼ぎ方」を定義する



【2】事業計画



■「個の確立」を提唱

- 世界中の企業、人々が「個の確立」を図ることをサポートします
- 「真の自立」には、「心の自立」と「金の自立」を獲得することです
- 「VM+MBA=VMBA」をマスターすることです

 真の自立	個の確立			
	種類	対象	求めるもの	メソッド
	①精神的	心の自立	生きるための羅針盤 (キャリアプラン)	VM(ビジョン・メイキング) (書籍:「絶対にぶれない自分のつくり方」)
	②経済的	金の自立	生きるためのビジネス (事業計画)	MBA(経営理論) (書籍:「道具としての経営理論」)

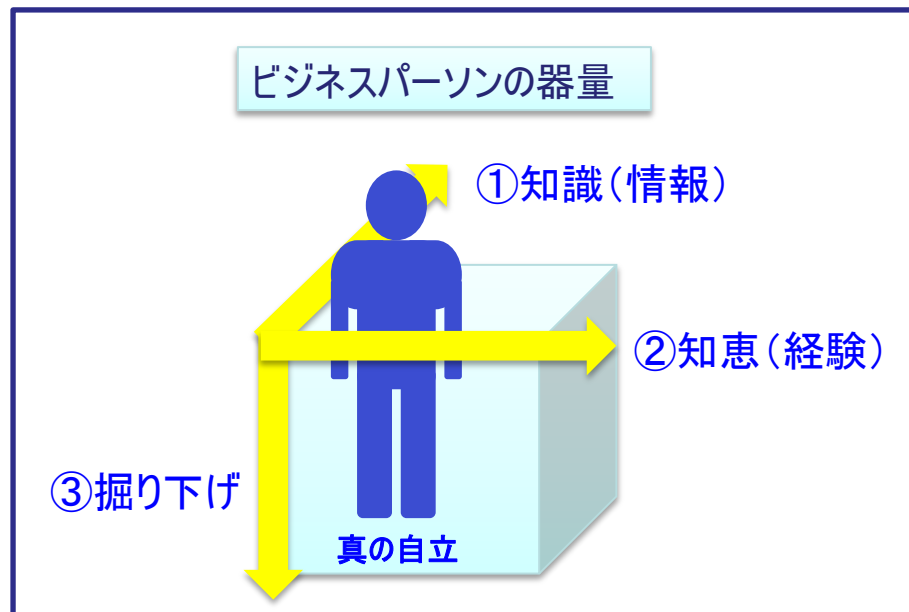
■「個の確立」をサポートする事業

- 個人を社会の中心に据えます
- 「個の確立」で躍動するように、社会・企業をサポートします
- 社会が自立した人々であふれ、発展するように事業を行います



■ 自立した人格

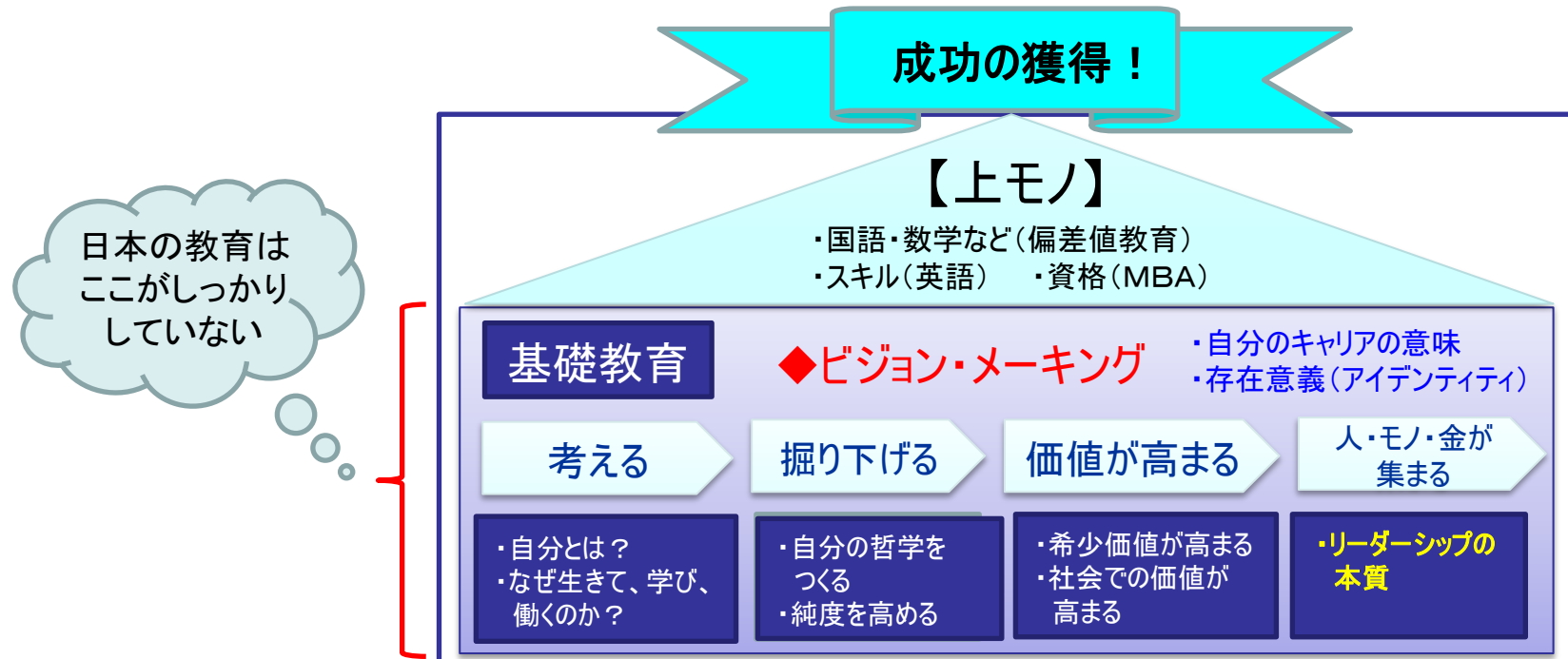
➤ 「個の確立」の経営者・経営人材・ビジネスパーソンを育成します



1. 自立したビジネスパーソンは、自分軸を
しっかり持った上で経営を担います
2. 自分軸を持つビジネスパーソンは、
哲学(深い考え)を持ち経営を担います
3. 考えが深い経営者・ビジネスパーソン
を育成し、企業の器量も大きくなるように
貢献します

■ 基礎教育 (リベラルアーツ)

- 自分がなぜ働けるかなどの根源的な考え方を確立する「基礎教育」を担います



【ビジョン社の教育体系】

社業に貢献する人財輩出の仕組み

I ビジネスパーソン
人材開発

経営人材教育

社会人教育

II 教育体系

アイデンティティ教育
リベラルアーツ教育

マネジメント教育

ビジョン論 (VM)

経営理論 (MBA)



III フィロソフィー

「個の確立」

■ヒカリエ

渋谷ヒカリエ8階 8/(ハチ) Creative Lounge MOV(クリエイティブラウンジ モヴ)

Creative Lounge
MOV



■理想をもつことの重要性

- 「理想」は難しいですが、これを持たなければここ（成功）には行けません

事業の「理想」と「現実」		
	理想（成功）	現実
考え方	理論（恒久対策）	実践（応急対策）
方法	・学問/MBA ・ケーススタディ ・楽天/ユニクロ/アップルなど（成功事例/成功のためのヒントが満載） ・経営の理想（企業ビジョン）	・日々の経営/仕事 ・待ったなし ・理論通りにはいかない ・仕事に追われる ・もぐらたたき ・ラットレース

■「理論と実践」の差異

➤ 「理論」部分（目に見えない部分）を、強化する必要があります

種類	類型	一般社会	ビジネス
実践（ハード）	具象 (目に見えるので わかりやすい)	・具体的なビジネスのケース(事例)など  ・ユニクロ ・フリース ・100万枚	・売上/利益 ・プレゼンテーション ・人事異動
理論（ソフト）	抽象 (目に見えないので わかりにくい)	(帰納法など)・共通項抽出 ・体系化 ・一般化 ・普遍性 ↓ 学問・MBA等	・企業ビジョン ・事業のコンセプト ・ビジネスの本質

理論と実践の差異